

公益社団法人 日本顕微鏡学会

2025 年度(令和 7 年度)事業報告書

2026 年 4 月 27 日

I. 2025 年度事業報告

1. 庶務

(1) 会議

- ① 第 14 回 2025 年度(令和 7 年度)定時総会(2025 年 6 月 10 日)
- ② 常務理事会(5 回:2025 年 6 月 8 日、9 月 6 日、11 月 12 日、2025 年 1 月 24 日、3 月 14 日)
- ③ 理事会(7 回:2025 年 5 月 24 日、6 月 8 日、6 月 10 日、6 月 11 日、9 月 6 日、11 月 12 日、2026 年 3 月 14 日)
- ④ 学術運営委員会(2 回:2025 年 9 月 6 日、2026 年 3 月 14 日)
- ⑤ 学術運営合同会議(2 回:2025 年 6 月 8 日、11 月 12 日)
- ⑥ 諸委員会、その他の会合の開催

(2) その他

- ① 監事監査(2025 年 5 月 19 日)
- ② みなし決議(4 回:2025 年 5 月 7 日、10 月 6 日、2026 年 2 月 13 日、2026 年 2 月 24 日)

2. 会 員

(1) 会員数(2026 年 3 月 31 日現在)

- ① 正会員 1,460 名(海外会員 10 名、永年会員 59 名、シニア会員 54 名含む)
※支部別正会員数:北海道 58 名、関東 847 名、関西 432 名、九州 113 名
- ② 賛助会員 74 社 (221 口)
- ③ 名誉会員 16 名 (海外 5 名含む)
- ④ 学生会員 199 名

(2) 会員異動

	入会者数	退会者数	資格停止者数
① 正会員	77 名	75 名(シニア会員 5 名含む)	31 名
② 賛助会員	2 社	1 社	
③ 名誉会員	0 名	1 名(逝去)	
④ 学生会員	79 名	42 名	8 名

3. 各事業年度における公益目的事業の実施状況

(1) 研究発表会、講習会等の開催(定款第 4 条第 1 項の 1)

- ① 第 81 回学術講演会(実行委員長:村上恭和)
会 期:2025 年 6 月 9 日～11 日
会 場:福岡国際会議場 (福岡県福岡市)
開催方式:対面
参加登録者数:1,063 名

- ② 第 68 回シンポジウム(実行委員長:山本剛久)
 - 会 期:2025 年 11 月 13 日～14 日
 - 会 場:名古屋大学 野依記念学術交流館(愛知県名古屋市)
 - 開催方式:対面
 - 参加登録者数:271 名
- ③ 第 35 回電子顕微鏡大学(実行委員長:石川 亮)
 - 会 期:2025 年 10 月 20 日～21 日
 - 会 場:東京大学本郷キャンパス 山上会館 (東京都文京区)
 - 開催方式:対面
 - 参加者数:92 名
- ④ 第 35 回顕微鏡サマースクール(実行委員長:村田和義)
 - 会 期:2025 年 8 月 2 日～3 日
 - 会 場:自然科学研究機構(愛知県岡崎市)
 - 開催方式:対面
 - 参加者数:58 名 スタッフ含めた総数:97 名
- ⑤ 理科授業支援 (公益事業企画推進委員会委員長:金山俊克)
 - 全国の小中高生を対象に理科授業支援として SEM 体験実習等を実施した。
 - 参加者総数:2,142 名
- ⑥ 市民公開講座(第 81 回学術講演会実行委員長:村上恭和)
 - 2025 年 6 月 8 日に市民公開講座及び市民ワークショップを福岡国際会議場で開催した。
 - 開催方式:対面
 - 参加者総数:115 名
- ⑦ 第 5 回カナダ-日本 顕微鏡学会交流シンポジウム
 - 会 期:2025 年 6 月 9 日
 - 会 場:福岡国際会議場(福岡県福岡市)
 - 開催方式:ハイブリッド
 - 参加者数:108 名

(2) 調査、研究、見学および視察(定款第4条第1項の2)

i)分科会(11 件)

- ① 走査電子顕微鏡分科会(責任者:許斐麻美)
 - ・講演会 SCANTECH2025
 - 日程:2025 年 8 月 29 日
 - 会場:東京都市大学 世田谷キャンパス (東京都世田谷区)
 - 開催方式:対面方式、参加者数:150 名
- ② 超高分解能顕微鏡法分科会(責任者:佐川隆亮)

- シンポジウム
 - 日程:2026年3月13日
 - 会場:東京大学 武田ホール(東京都文京区)
 - 開催方式:対面、参加者数:63名
- ③ SEMの物理学分科会(責任者:姚遠昭)
 - 討論会
 - 日程:2025年6月27日
 - 会場:産業技術総合研究所(東京都江東区)
 - 開催方式:対面、参加者数:62名
 - 合宿討論会
 - 日程:2025年11月6日～11月7日
 - 会場:静岡グリニティ イワタ(静岡県磐田市)
 - 開催方式:対面、参加者数:16名
- ④ 走査型プローブ顕微鏡分科会(責任者:井藤浩志)
 - 研究会
 - 日程:2025年12月19日
 - 会場:北海道大学・エンレイソウ(北海道札幌市)
 - 開催方式:対面、参加者数:39名
- ⑤ 電子顕微鏡解析技術分科会(責任者:和田充弘)
 - 夏の電子顕微鏡解析技術フォーラム
 - 日程:2025年7月17日～18日
 - 会場:御殿場高原時之栖(静岡県御殿場市)
 - 開催方式:対面、参加者数:30名
 - 新春の電子顕微鏡解析技術フォーラム
 - 日時:2026年1月16日
 - 会場:名古屋大学 EI 創発工学館(愛知県名古屋市)
 - 開催方式:対面、参加者数:50名
- ⑥ 分析電子顕微鏡分科会(責任者:坂口紀史)
 - 第40回分析電子顕微鏡討論会
 - 日程:2025年12月4日～5日
 - 開催方式:オンライン、参加者:142名
- ⑦ 生体解析分科会(責任者:伊藤喜子)
 - 実技トレーニング
 - 日程:2025年9月10日～11日
 - 会場:兵庫県立大学(兵庫県赤穂郡)
 - 開催方式:対面、参加者数:5名

・実技トレーニング

日程:2026年1月28日～29日

会場:兵庫県立大学(兵庫県赤穂郡)

開催方式:対面、参加者数:9名

・実技トレーニング

日程:2026年1月30日

会場:兵庫県立大学(兵庫県赤穂郡)

開催方式:対面、参加者数:12名

⑧ その場観察分科会(責任者:吉田 要)

・研究討論会

日程:2025年11月7日

会場:東北大学(宮城県仙台市)

開催方式:対面、参加者数:37名

⑨ ソフトマテリアル分科会(責任者:陣内浩司)

・第1回講演会

日程:2025年7月24日

会場:東北大学東京オフィス(東京都千代田区)

開催方式:対面、参加者数:61名

・第2回講演会

日程:2025年12月9日～10日

会場:東レ総合研究センター(静岡県三島市)

開催方式:対面、参加者数:43名

⑩ 微生物顕微鏡解析分科会(責任者:宮崎直幸)

・シンポジウム

日程:2025年6月11日

会場:福岡国際会議場(福岡県福岡市)

開催方式:対面、参加者数:70名

ii)研究部会(6件)

① 学際的顕微研究領域若手研究部会(責任者:麻生亮太郎)

・国際若手シンポジウム

日程:2025年6月8日

会場:福岡国際会議場(福岡県福岡市)

開催方式:ハイブリッド、参加者数:200名

② FIB 技術先進システム研究部会(責任者:杉山昌章)

・第4回研究会

日程:2025年7月10日

会場:エッサム神田ホール(東京都千代田区)

開催方式:対面、参加者数:100名

・第5回研究会

日程:2025年12月11日

会場:エッサム神田ホール(東京都千代田)

開催方式:対面、参加者数:110名

③ Network Tele-Microscopy 研究部会(責任者:樋田一徳)

・第5回研究会

日程:2025年6月10日

会場:福岡国際会議場(福岡県福岡市)

開催方式:対面、参加者:100名

④ 液状材料の微細構造研究部会(責任者:高橋真一)

・研究討論会

日程:2026年1月16日

会場:横須賀市文化会館(神奈川県横須賀市)

開催方式:対面、参加者:36名

⑤ 多次元相関顕微鏡法研究部会(責任者:太田啓介)

・第1回多次元相関顕微鏡法研究部会「座談会」

日程:2025年6月12日

会場:久留米大学(福岡県久留米市)

開催方式:対面、参加者:29名

(3) 学術誌、学会誌および学術図書の発行(定款第4条第1項の3)

① 欧文誌(Microscopy 第74巻:2号~6号、第75巻:1号)6冊 442頁

2025年4、6、8、10、12月、2025年2月刊行 各160部発行

② 和文誌(顕微鏡 第60巻:1~3号)3冊 139頁

2025年4、8、12月 各2,000部発行

(4) 研究業績の表彰および研究の奨励(定款第4条第1項の4)

賞の授与:2025年6月10日(火)(定時総会時)に学会各賞を当該者に授与した。

第70回学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長:光岡薫)

【A: 顕微鏡法基礎部門】

該当無し

【B: 応用研究(生物系)部門】

仁田亮

「クライオ電子顕微鏡を用いた分子モーターの多様性の解明及びクロススケール顕微鏡技術の生物学的応用」

【C: 応用研究(非生物系)部門】

石川 亮

「走査透過型電子顕微鏡法による3次元・原子ダイナミクスに位相関する研究」

于 秀珍

「3次元位相差顕微鏡法の開発と3次元トポロジカルスピントクスチャ観察への応用」

第40回論文賞選考委員会(委員長:三石和貴)

【a: 顕微鏡法基礎部門】(2件)

1. “Measurement and correction of TEM image distortion using arbitrary samples”

Microscopy (2023) 72 (5):425-432.

Hirokazu Tamaki, Koh Saitoh

2. “Extraction of phase information approximating the demagnetization field within a thin-foiled magnet using electron holography observation”

Microscopy (2023) 72 (4): 343-352.

Sujin Lee, Atsuko Sato, Takehiro Tamaoka, Kunio Yubuta Mitsunari Auchi, Taisuke Sasaki, Tadakatsu Ohkubo, Kazuhiro Hono, Yasukazu Murakami

【b: 応用研究(生物系)部門】

1. “Ultrastructural characteristics of finger-like membrane protrusions in cell competition”

Microscopy (2022) 71 (4): 195-205.

Tomoko Kamasaki, Ryota Uehara

【c: 応用研究(非生物系)部門】

1. “Electron irradiation damage of amorphous epoxy resin at low electron doses”

Microscopy 72(4) 361-367 (2023)

Kaname Yoshida, Hsin-Hui Huang, Tomohiro Miyata, Yohei K. Sato, Hiroshi Jinnai

第22回和文誌賞選考委員会(委員長:三石和貴)

【d. 和文誌(顕微鏡全般)部門】(1件)

「ナノ電子プローブによる局所構造解析」

顕微鏡 58巻3号, pp.111-116 (2023)

津田健治, 森川大輔

第 30 回技術功労賞選考委員会

推薦なし

第 26 回奨励賞選考委員会(委員長:寺内正己)

【Ⅰ:顕微鏡基礎部門】

玉置央和

「電子波面制御および位相イメージング技術の開発」

【Ⅱ:生物系応用研究部門】

推薦なし

【Ⅲ:物質系応用研究部門】

中村 飛鳥

「超高速時間分解電子顕微鏡の開発と非平衡物質相の研究」

第 2 回功績賞選考委員会

推薦無し

(5)顕微鏡遺産の認定(定款第4条第1項の4)

第 2 回顕微鏡遺産認定委員会(委員長:田中信夫)

認定番号	遺産名	所有者
16	磁性体・半導体などへの応用の起点となった ホログラフィー電子顕微鏡商用機	一般財団法人ファインセラミックスセンター
17	真空蒸着装置を組み込んだその場反射高速電子回折装置	名古屋大学 博物館
18	30 万ボルト超高压電子顕微鏡の開発	名古屋大学 超高压電子顕微鏡施設
19	電子線ホログラフィーによるアハラノフ=ボーム効果の実証	(株)日立製作所 研究開発グループ鳩山サイト
20	2MV 超高压電子顕微鏡 HU-2000	大阪大学 超高压電子顕微鏡センター
21	透過電子顕微鏡商用機 HU-2 型	名古屋大学 博物館

(6) 技術向上のための技術認定(定款第4条第1項の5)

電子顕微鏡技術認定試験(認定委員長:遠藤徳明)については以下の通りである。

試験日:二級技士、一級技士 2025 年 10 月 4 日

受験者数:二級技士 51 名、一級技士 3 名

認定合格者数:二級技士 36 名、一級技士 2 名

(7) 透明性の確保について

公益目的事業の質の向上と透明性確保のため、ホームページで事業内容や実績、財務情報、役員名簿及び社員名簿、各委員会名簿を公開し、外部から確認できる体制を整えている。

4. 支部活動

(1) 北海道支部(支部長:永山昌史)

支部講演会 日程:2025年11月29日
会場:北海道大学工学部(北海道札幌市)
開催方式:対面 参加者:53名

(2) 関東支部(支部長:原徹)

支部集会 日程:2026年3月19日
開催方式:WEB方式 参加者:69名

(3) 関西支部(支部長:清蔭恵美)

支部講演会 日程:2025年11月14日
会場:名古屋大学 野依記念学術交流館(愛知県名古屋市)
開催方式:対面 参加人数:56名

(4) 九州支部(支部長:澤口 朗)

支部講演会 日程:2025年12月13日
会場:九州大学 筑紫キャンパス(福岡県春日市)
開催方式:対面 参加:人数 85名

5. 関連諸団体との研究連絡および情報交換ならびに協力

(1) 海外連携

- ・IFSM(International Federation of Societies for Microscopy)の役員活動
- ・CAPSM(Committee of Asia Pacific Society for Microscopy)の役員活動
- ・EAMC(East-Asia Microscopy Conference)の役員活動

(2) 国内連携

- ・公益社団法人日本工学会への参画
- ・日本学術会議との相互連携
- ・一般社団法人日本生物物理学会との相互連携
- ・一般社団法人日本解剖学会との相互連携
- ・公益社団法人高分子学会との相互連携
- ・関係学協会との協賛

6. その他本会の目的達成に必要な事業

- (1) ホームページ <https://www.microscopy.or.jp/>
(2) 会員専用ページの運営 <https://www.bunken.org/jsm/mypage/>

7. 諸委員会

- (1) Microscopy 編集委員会(委員長:津田健治)
(2) 「顕微鏡」編集委員会(委員長:飯村忠浩)

任期:2026年12月末日まで
任期:2027年3月末日まで

(3) 技術認定委員会(委員長:遠藤徳明)	任期:2027年3月末日まで
(4) 第71回学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長:渡辺雅彦)	任期:2026年12月末日まで
(5) 第41回論文賞選考委員会(委員長:矢口紀恵)	任期:2026年12月末日まで
(6) 第27回奨励賞選考委員会(委員長:奥西栄治)	任期:2026年12月末日まで
(7) 第31回技術功労賞選考委員会(委員長:阿部英司)	任期:2026年12月末日まで
(8) 第3回功績賞選考委員会(委員長:岡部繁男)	任期:2026年12月末日まで
(9) 第81回学術講演会実行委員会(委員長:村上恭和)	任期:2025年12月末日まで
(10) 第82回学術講演会実行委員会(委員長:津田健治)	任期:2026年12月末日まで
(11) 第83回学術講演会実行委員会(委員長:山本和生)	任期:2027年12月末日まで
(12) 第68回シンポジウム実行委員会(委員長:山本剛久)	任期:2025年12月末日まで
(13) 第69回シンポジウム実行委員会(委員長:連川貞弘)	任期:2026年12月末日まで
(14) 第35回顕微鏡サマースクール実行委員会(委員長:村田和義)	任期:2025年12月末日まで
(15) 第36回顕微鏡サマースクール実行委員会(委員長:高木孝士)	任期:2026年12月末日まで
(16) 第35回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長:石川 亮)	任期:2025年12月末日まで
(17) 第36回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長:石川 亮)	任期:2026年12月末日まで
(18) 財務委員会(委員長:陣内浩司)	任期:2027年総会まで
(19) 学術運営委員会(委員長:樋田一徳)	任期:2027年総会まで
(20) 表彰委員会(委員長:陣内浩司)	任期:2027年総会まで
(21) 国際交流委員会(委員長:松村 晶)	任期:2027年総会まで
(22) 学会連携推進委員会(委員長:澤口 朗)	任期:2027年総会まで
(23) 広報委員会(委員長:荒河一渡)	任期:2027年総会まで
(24) 公益事業企画推進委員会(委員長:金山俊克)	任期:2027年総会まで
(25) プロジェクト推進委員会(委員長:柴田直哉)	任期:2025年総会まで
(26) クライオ推進委員会(委員長:吉川雅英)	任期:2025年総会まで
(27) バイオリサーチ人材育成委員会(委員長:澤口 朗)	任期:2025年総会まで
(28) 第3回顕微鏡遺産認定委員会(委員長:田中信夫)	任期:2027年12月末日まで

II. 法人運営体制の充実を図るための取り組み

運営体制のガバナンスの強化として下記の2つの取り組みを行っている。

- (1)過去10年間業務執行理事の経験がない外部の会員を外部理事、外部監事として各1名を総会で選任して特別利害関係の排除の仕組みを作り、理事会への出席を通して自律的ガバナンスの充実を計っている。
- (2)支部検討委員会を設置し、各支部の活動等を精査してガバナンスの向上の協議、検討を行っている。行事の偏りを適正化して、イベントの効率化を計り、本部と情報の共有またイベントの共有をして内部統制の整理、質の向上を計っている。

Ⅲ. 2025 年度事業報告の附属明細書

附属明細書に該当する内容はあります。